

杉並水道ニュース

東京都水道局杉並営業所発行
東京都杉並区和泉三丁目8番10号 03-5300-8261

水道局公式
ホームページ



水道管の防寒対策と凍結時の対処方法を確認しましょう

【防寒対策】

- ①水道管が**直接外気に触れないよう**保温材を巻く。
(※毛布・発泡スチロール等可)
- ②その上からヒモで縛り固定。
- ③保温材が**濡れないように**、ビニールテープ等で下から隙間なく重ねて巻く。



※**屋外の給湯器は凍結被害を受けやすくなります。**

メーカーホームページや取扱説明書で予防措置の確認をお願いします。

【対処方法】

⚠ 管が凍ったら

自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルを被せ、**ぬるま湯をゆっくりかけて**溶かしてください。

※熱湯は絶対にかけないでください。

⚠ 管が破損したら

至急水道メータ横の止水バルブ（元栓）を**閉めてください。**

⚠ 修繕依頼

お客さまご自身又は家主・管理会社を通じて水道工事店に修繕を依頼してください。修繕の依頼先が不明な方は下記へお問合せ願います。



東京都管工事工業協同組合 総合設備メンテナンスセンター
0120-850-195（フリーダイヤル）

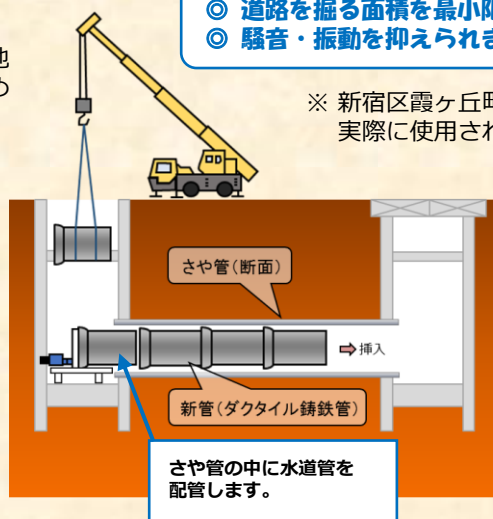
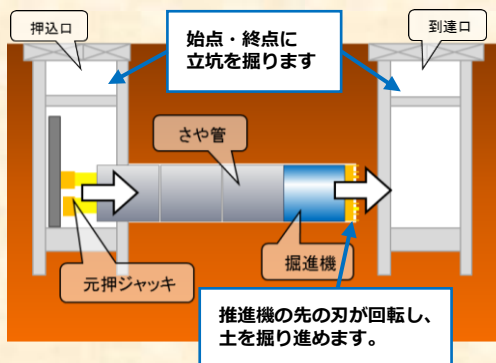
西部建設事務所から

水道工事のご紹介

～水道工事をご理解いただくために～

非開削工法である推進工法について紹介します。

始点部（押込口）と終点部（到達口）に縦穴（立坑）を掘り、始点部に設置した油圧ジャッキで推進機を地中に押込み、推進機の先の刃が回転し、土を掘り進めてトンネルを構築する工法です。



- ◎ 道路を掘る面積を最小限にできます。
- ◎ 騒音・振動を抑えられます。

※ 新宿区霞ヶ丘町の水道工事で実際に使用されています。

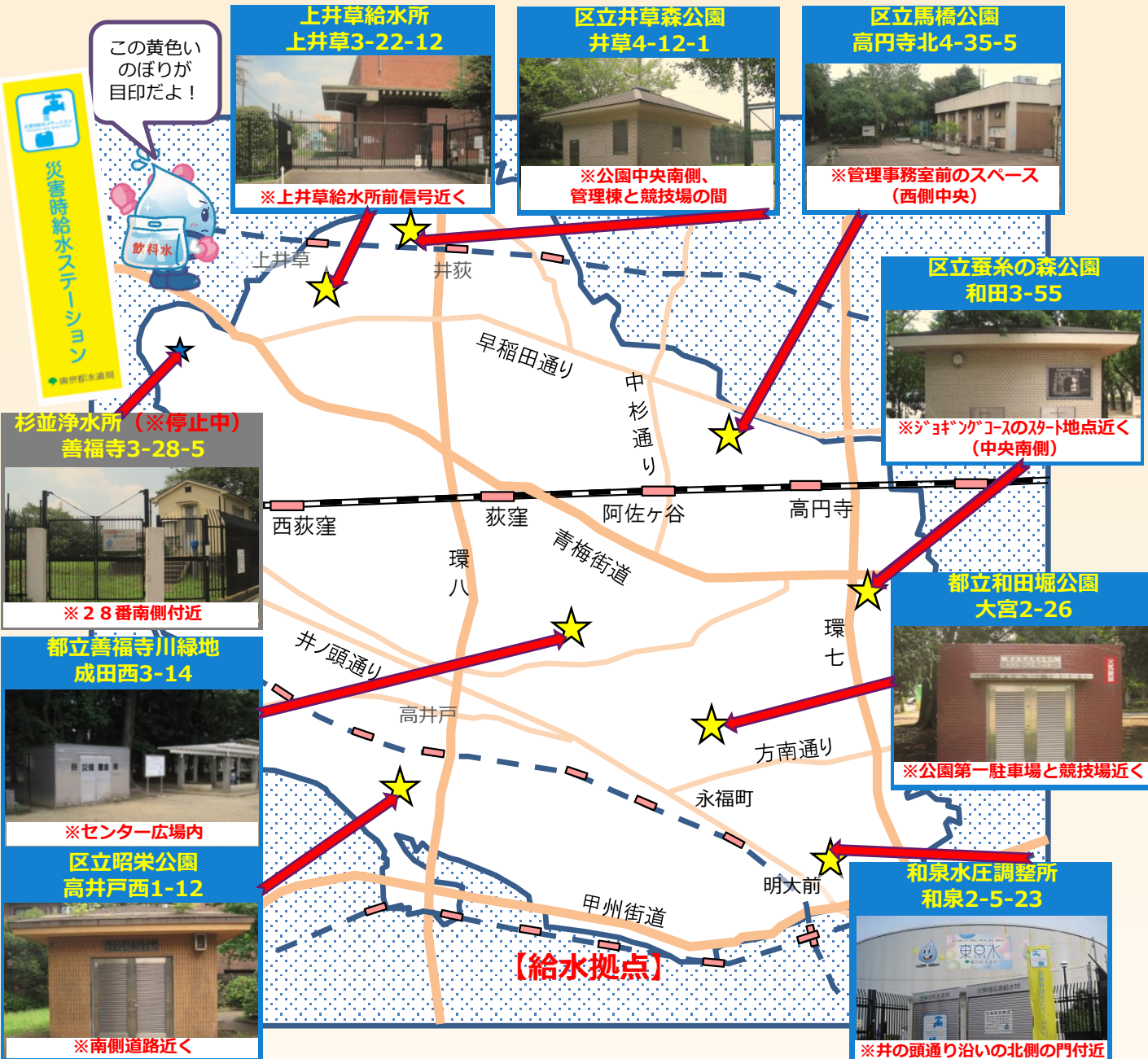


推進機の
写真です



杉並区内の災害時給水ステーション

災害で断水した時のために、御自宅に近い災害時給水ステーション（給水拠点）を確認しておいてください。



1【災害時給水ステーション（給水拠点）】

お住まいからおおむね半径2 kmの距離内に1か所開設します。公園や都立学校の校庭の下に水を貯めておく施設を応急給水槽と言い、水道施設と応急給水槽合わせて、都全体で215か所整備されています。



2【災害時給水ステーション（避難所等）】

区が、都に断水地域や通水状況を確認の上、避難所の応急給水栓又は避難所付近のあらかじめ指定された消火栓を用いて開設し応急給水を行います。

また、必要に応じて、区市町により設置された仮設水槽に給水車等の車両を使用して水を補給し、開設します。お近くの避難所は、区のホームページ等を御覧ください。



<http://mobile.city.suginami.tokyo.jp>

モバイル杉並区

都全域の災害時給水ステーション（給水拠点）は、水道局ホームページや水道局アプリのほか、無料スマートフォンアプリ（ロケスマ）などでも確認できます。



東京都水道局
ホームページ



無料スマートフォン
アプリ「ロケスマ」

